

大阪府立

東大阪

支援学校

タイトル(テーマ)

2021年度 スパイダーの取り組み
小学部 ①

東大阪 No. 号

令和

4 年 1 月 19 日

取組の内容・授業の様子

【目的】

- ・足底をつけた状態での下肢の運動を引き出す。
- ・上肢の支持性を高める。 ・立位姿勢で体を自由に動かす楽しさを体験する。

【方法】

- ①バルーンに腰かけた状態から、足底をしっかりとつけて立ち上がる。その際、体が右へ倒れないよう介助者がヘッドコントロールを行う。
- ②足底をつけることに慣れてきたら、後ろからの介助で立位姿勢をとる。

【取り組み内容】

方法①:当初は立ち上がりの際、力の運動方向が定まらず、前後左右に倒れてしまうことが多かったが、繰り返し取り組むことで足底で床を捉え、上方向に伸び上がれるようになってきている。

方法②:介助立位では、楽しくなってくると両足が浮いてしまうため、介助者が足の位置を固定して取り組んだ。合わせて、ヘッドコントロールで体の中心を捉えられるようにすることで、免荷された状態の自重を支えて立てるようになってきている。また、顔の向きや腕を自由に動かして楽しんで取り組んでいる。



6月(初回)



9月



10月

成果と今後の課題

継続して取り組むことで体の使い方を少しずつ覚え、介助者の呼びかける方へ視線を向けたり、自ら手足を動かしたりして楽しむなど、主体的に活動できるようになってきている。今後は、取り組み内容の幅を広げ、本人がより楽しんで積極的に取り組める活動を探すとともに、現時点で1回あたり15分程度の実施時間を、本人の体調に合わせてはいるが、少しずつ伸ばし、より効果的な使用をめざす。

